



## 父母面談 Q&A

小学部の授業コース

中学受験コース

中学部

### 楽しかった「社会見学」



田貫湖ふれあい自然塾、洞窟の前



国立歴史民族博物館の正面入り口

### 全統小テストに向けて ~対策授業のすすめ~

#### のびる

「楽しそうな塾ですね。こんな塾なら子どもを入れてみたいと思います。」湘進のホームページを見た知人からこのように言われたことがありません。知人が特にそう思ったのは、湘進には社会見学があることでした。「社会見学やお祭りをやってくれる塾なんて聞いたことがありませんよ。」とは、知人の感想です。もともと、知人は地方在住です。お子さんを湘進に入れてもらうわけにはいきませんが、湘進でいつから社会見学を始めたのか、はつきりした記録は残っていません。私が記憶している最も古い社会見学は、一九八五年の「つくば万博」です。このときは五十名くらいが参加して、貸し切りバスで出かけました。ですから、湘進の社会見学には少なくとも二十年以上の歴史があります。最近の大きな社会見学は三年前、新幹線で出かけた愛知万博でした。このときの参加者は少数でしたが、楽しい経験でした。▼今月は二週続けて社会見学に出かけました。一回は六年生を連れて千葉県の国立歴史民俗博物館(歴史の勉強に、もう一回は三年生から五年生までを連れて静岡県の田貫湖へ洞窟探検に。いずれも参加した生徒たちは大喜びで帰ってくる事が出来ました。その感想文が裏面に掲載されていますので、是非お読み下さい。生徒たちにはどうやら、学校や家族での旅行よりも、湘進の社会見学の方が楽しいようです。その理由はよく分かりませんが、あるいは自由があることなのかもしれません。父母面談の場でも、社会見学のお礼を言われることがあります。「子どもがとても喜んでいたのでお話を伺うと、ホッと安心します。▼子どもたちが楽しんでくれ、しかも勉強になる社会見学ならば、今後も機会があれば実施していこうと思っています。ここ数年恒例となりつつある五年生対象の「茶摘み」と、四年生対象の「野辺山宇宙電波研究所見学」は、今年も実施を予定しています。▼「いつも小学生だけでずるい。私達もつれてつて」と、中学三年生たちが運転手さんに要求しているのだそうです。中学二年生には、以前は社会見学よりもっと大規模なサマーキャンプを実施していました。ところが、最近は何も希望しなくなつたため、立ち消えとなつてしまった経緯があります。中学生も希望するのであれば、私としては是非連れて行ってあげたいと思つています。▼色々なところに出かけ、さまざまな経験をすることが勉強への興味につながり、意欲がわいてくることを、社会科教師として実感しています。社会見学で生きた勉強ができ、新しい発見をし、勉強への意欲を引き出してくれる生徒がたくさん出てくれることを期待しています。(舟本)



私の思い出

五年 %\$ %& (%&小学校)

五月十八日、日曜日に田貫湖ふれあい自然塾へ行きました。湘進バスで約一時間三十分ほど到着しました。自然塾は静岡県富士宮というところにあつて、周りは森や山が多く、自然がたくさん残っている場所でした。空気がきれいだったので、おもわず深呼吸してしまいました。

さあ、いよいよ待ちに待った洞くつ探検に行きます。軍手・帽子・そして懐中電灯を持って洞くつに入りました。洞くつの入口は、私の身長(百三十四センチメートル)より少し小さいさかたけれど、奥に行くにつれ、段々大きくなったり小さくなったりしました。ずつと奥に行くと、おじぞつさまがいました。そのおじぞつさまは、「富士山の女の神様だ」と、洞くつを案内をしてくれたちよびひげさんが言っていました。なぜかというところ、「怒るところから。」です。おじぞつさまの上のくぼみにウサギコウモリという体長四センチメートルの小さなコウモリがいました。図鑑で調べたら、絶滅危惧種と書いてあったので驚きです。

初めて洞くつに入ってみたけれど、実際入ってみたら楽しかったです。今度は家族で行きたいです。洞くつの出入り口の少し手前にヒキガエルがいました。この洞くつの守り神のようです。

出てきて、田貫湖ふれあい自然塾に着き、とってもきれいな田貫湖を写真に撮りました。お弁当はお母さんが作ってくれたので、とってもおいしかったです。

巨大シーソーでみんなと遊び、塔に登って田貫湖が小さく見えました。私はこの思い出がとつても心に残っています。田貫湖ふれあい塾にみんなで行かれてよかったです。

おもしろかった歴史博物館

六年 %\$ %& (%&小学校)

私は、歴史のことを調べてみたくて、歴史博物館へ行きました。そこではめずらしい物・すごい物・おもしろい物などがありました。初めに第一展示室を見ました。ここでは、日本列島に人類が登場した旧石器時代から律令国家が成立した奈良時代まで、日本文化の形成過程を見ることができました。

第一展示室では、平安時代から安土桃山時代までの日本の文化と生活。貴族や武士、庶民といった様々な物が展示されていました。

第三展示室では、江戸時代の人々の生活や文化を大きく四つのコーナーに展示していました。「十八世紀ごろ、日本は国際社会とどのように関係したか。」や「巨大都市江戸の中をのぞくと、どのような生活がみえてくるか。」などがありました。

第四展示室では、都市・農村・山村・漁村そして南島というそれぞれの生活空間における多様な生活様式を、精神的世界も合わせて象徴的に紹介していました。

そして最後の展示室では、明治政府と民間の双方が進めた文明開化や殖産興業・富国強兵を担った製糸と製鉄を探り上げていました。また、関東大震災の恐怖を映像展示し、無声映画を上映しているのを見ました。

私が、歴史博物館に来て感じたことは、今と昔の暮らしのちがいです。今は電気やガスを使っていますが、昔は自然の物を使っていることが具体的にわかってうれしかったです。

私立中学個別相談会

7月6日(日)午前10時～正午

浅野中学、神奈川学園中学、神奈川大学附属中学・鎌倉学園中学・湘南学園中学・返子開成中学・清泉女学院中学・日本大学附属藤沢中学・聖園女学院中学

親と子の私立中学受験講座第 部

7月19日(土)午後1時～5時30分

近隣の私立中学20数校分の入試問題を分析

後部座席着用が6月から義務化されました。

シートベルト着用

送迎バスを利用する生徒は、かならず座席のシートベルトを着用してください。

お知らせコーナー

